

題材「災害から地域の暮らしを守る わたしの「防災力」」

(1) 学習のねらい

出動までの消防士の働きを学んできた子どもたちが、実際に消火活動を行っている消防士の「火事現場は怖い」という言葉から、消防士は火事現場でどのようなことを感じているか予想することを通して、火事現場の怖さや恐ろしさに気づき、消防士の消火活動の大変さについて考えていくことができる。

(2) 本時の学習材

倉澤さんの「火事現場は怖い」という言葉

- マンションの消火活動の映像を見た子どもたちは、その様子を見て、消防士はどんな気持ちで消火活動をしているのか考えていくだろう。その意識を捉えたところで学習材を提示する。
- 本学習材は、実際に消火活動をしている消防士の言葉である。これ提示された子どもたちは、こんなことが怖いと感じているのではないかとワークシートに書き込みながら予想していくだろう。そして、「倉澤さんのお話」を読むことで、予想した「怖さ」以外にも消防士が感じている「怖さ」について知ることでより一層学びを深めることができる。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握	1 実際の消火現場はどのような様子なのか、映像を見る	<p>学習問題</p> <p>マンションの消火現場を見て、消防士の気持ちを考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私もマンションに住んでるから怖いな ○消防士さんは「人を助けよう！」って気持ちでいっぱいだと思うな ○消防士さんは怖くないのかな <p>学習課題 消防士さんは火事現場でどんなことが怖いと感じているのだろう</p>	10	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の火災現場の映像を見て、どのような様子か、消防士はどのような気持ちで消火活動をしているかを考える ○消火活動をする消防士の気持ちを考え始めたところで学習材を提示 <p>学習材</p> <p>「火事現場は怖い」</p>
展開	2 「火事現場は怖い」という言葉から、何が「怖い」と思っているかワークシートに書きこむ	<ul style="list-style-type: none"> ・煙を沢山吸い込むのは怖い。前も見えなくなりそう ○消火中に建物が崩れていくときに怖いと感じるんじゃないかな ○火の中に入るわけだから、怖くないはずがないよ 	20	<ul style="list-style-type: none"> ・中央に火事現場の写真を付けたワークシートを用い、こんなことが怖いのではないかという予想を子どもたちが書き込む。 <p>評価</p> <p>状況を考え、消火活動の様子を思い浮かべながら考えているか、ワークシートの記述や発言から捉える。</p>
終末	3 「倉澤さんのお話」を読んだ上で、火災現場での消防士の活動の映像を見る	<ul style="list-style-type: none"> ・消防士さんは果敢に火事に立ち向かっているけど、本当は怖いんだね ・消防士さんの視点で火事を見ると、思っていたより怖いなあ 	15	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに書きこんだ予想を発表 ・「倉澤さんのお話」のプリントを配り、個々で読む時間を持つ ・火災現場での消防士の仕事を主観視点で見てみる(映像)
	4 本時の感想を記入			